

夢をえがこう 自分をえがこう 嶮山あったか ハーモニー

嶮山小通信

ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kenzan/>

横浜市立嶮山小学校

TEL: 902-7161,7162

FAX: 904-4254

平成 28 年 10 月 31 日

11月号

校長 山口 昭代

一人一人のがんばりが集まって

副校長 栗飯原 桂子

10月22日の嶮山ワイワイ運動会では、たくさんの地域の方やご家族の方に温かい声援や盛大な拍手をいただきました。心より感謝申し上げます。運動会終了後には、多くの方に片付けのお手伝いをしていただき、とても助かりました。重ねてお礼申し上げます。

運動会に向けて、子どもたち一人一人に思いがあったと思います。「速く走りたい。」「勝ちたい。」だけではなく、昨年からの向上を目指すものや今年初めて取り組むことの意気込みなど、それぞれ児童の数ぶんの思いがありました。運動会の練習期間中、校内には活気がみなぎっていました。朝、門が開くやいなや駆け込むようになってきて音楽室に向かう姿、中休みには2階と3階のホールから元気いっぱい赤・白組の応援歌の声、校庭でのリレーの練習で、その日の結果に一喜一憂する姿。1・2年生はポンポン、3・4年生はサージを頭に巻き、やる気まんまん演技の練習をしていました。5・6年生は練習のときから気迫がこもっていました。運動会当日の子どもたちの輝いていた姿は、これらの練習の賜です。私たち教職員は、子どもたちが自信をもって堂々と、運動会の場に臨めるように指導してきました。毎日子どもたちを見ている私たちも、当日、子どもたちが全力で取り組む姿を見て感動するとともに、子どもたちのことを誇らしく思いました。

今年の運動会は進行がスムーズで、予定時間より早くプログラムが進みました。次の出番の学年の整列・入場待機が素早く、入場に時間がかからなかったことや、てきぱきと仕事をしようとする係の子どものがんばりがあったからだと思います。用具係は、競技で使う用具の出し入れをする際、グラウンドの中を全速力で走っていました。記録・採点係は、徒競走の際、各着順の人数と計算を間違えないように確認し手際よく点数を集計していました。結果、午後の開始も少し早まったことで、午後から参観予定の方にはご迷惑をおかけしてしまったことと思いますが、集中して全力で仕事に向かった子どもたちと教職員の姿に免じて、ご容赦いただけますようお願い申し上げます。

運動会で発揮した闘志・本気・協力・団結などをこれからの活動につなげていき、「夢をえがこう 自分をえがこう 嶮山あったかハーモニー」の学校を目指していきたいと思っています。

さて、10月27日から「嶮山読書週間」が始まっています。今年の標語は「いざ、読書。」だそうです。読書に挑むという感じでしょうか。学校の図書室や市民図書室（水・土・日曜日（14:00～16:00）開室）にもいろいろなジャンルの本、新しい本がたくさんあります。素敵な本と出会い、もっと本を好きになり、どんどん本を手にしてほしいと思っています。